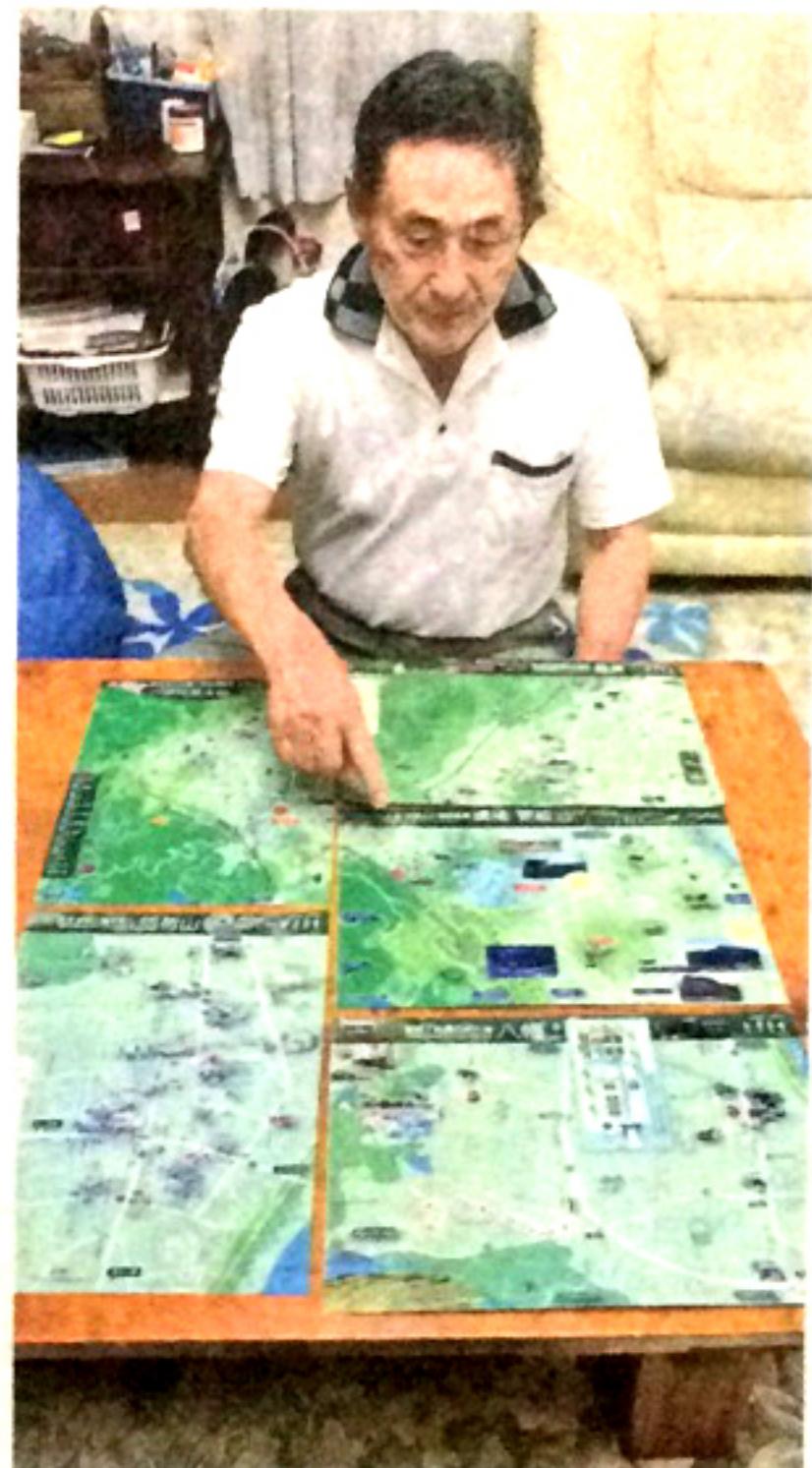


千曲5地区のウォーキングマップ



車の観光客 利用しやすく 川西地区振興連絡協

千曲市西部の八幡、桑原、稻荷

ている。

山3地区の住民でつくる川西地区

振興連絡協議会が、市内5地区の

ウォーキングマップを作った。車

で来た観光客を想定し、駐車場を

発着点にしたコースが多いのが特

徴。涼しくなるからの季節に

散策を楽しんでほしいと呼び掛け

ることで、車で訪れた観光客が利

用しやすい工夫をした。

マップはカラーで、コース上や周辺にある寺社、農地、花の名所などをイラストで分かりやすく紹介。裏面には寺社仏閣などについて解説を載せた。「姨捨・更級」は、国名勝「姨捨の棚田」のイラストや写真、「八幡」は武水別神社境内の見取り図を掲載。国の伝統的建造物群保存地区に選定された稻荷山では、歴史の趣を感じさせる家屋や土蔵の場所も示している。

同協議会は、地元の公民館や小

学校にマップを配ったほか、協議

会のホームページにも載せる予定だ。山口盛男副会長(72)「桑原」は「マップを手に歩いてもらい、千曲市に滞在するお客様を少しでも増やしたい」と話していた。

問い合わせは山口さん(☎026